

＜ 今日の説教のポイント ルカによる福音書 19 章 45～48 節 ＞
イエス様らしくない激しい振る舞いが意味する真の意味は？

1 二つのことに集中させてくれるルカの記事。

他の福音書を読むと、イエス様がなされた激しい行為が目が行きがちです (マルコ 11:15-16 等)。しかし、それらと比べて短いルカの記事からは、かつて預言者が語った言葉に聞くこと、そしてイエス様の教えに聞くこと、この二つが大切であることがはっきり読み取れます。

2 (45-46) かつて預言者が預言したことから見えて来る意味。

イエス様はここでかつて預言者が語った言葉を告げられました (イザヤ書 56:7、エレミヤ書 7:11)。それは全ての民に真の神様を示すために選ばれたイスラエルが滅びた前後の預言であり、その中で、神様に向かう神聖な場所であるはずの神殿での人々の退廃の姿も出て来るのです。そして、旧約聖書最後のマラキ書 3 章 1～2 節には、まさにイエス様がされた行為を告げる預言が記されているのです (P.1499)。これらを読むと、今の私たちがどうあるべきかを考えさせられますし、それについて大事なことを次の二つ目の内容から教えられます。

3 (47-48) 神殿で教えられたイエス様。その話を聞くことが大事。

では、神様に向かう神殿でなすべき正しい内容は何か？ ルカは、イエス様が神殿の中で人々に教えられ、人々もまた熱心にイエス様の話に聞き入っていたことを強調しています。これまでは神殿で神様に向かい、祈り、捧げものをしていました。しかし、これからは、神様がお与え下さったこの御子イエス・キリストの教えに聞くこと、それが神殿でなされることなのです！ しかし、イエス様が教えられることはこの世の色んなことについての知識ではありません。イエス様ご自身が父なる神様から託されて、私たちが神様に立ち返って生きていけるようになるためにイエス様が為し遂げて下さったこと、それがイエス様が教えようとされていることなのです。

4 私たちの救い主イエス・キリストについて学ぶ新しい神殿、教会。

これからイエス様が私たちを罪から救うために十字架に架かられた出来事に向かって行きます。それこそがイエス様が教えようとされ、弟子たちが引き継いで世界中に宣べ伝えた福音 (Good news) です。神様はそのために新しい神殿、主の教会とそこでの礼拝の場を与えて下さ